

# 格差社会NO!



森田実が語る  
小泉政治の「負の遺産」



政権交代めざし闘い続ける  
斉藤つよし

[www.tsuyoshi.or.jp](http://www.tsuyoshi.or.jp)

# 「9.11」総選挙を見つめ直す

森田実 (政治評論家)

斉藤つよしさんは、私が最も尊敬している友人の1人です

勁(つよし)という名前のとおり強い人、不正や間違った政治を許さず、自ら、不正に立ち向かう闘う政治家です

斉藤さんは、小泉純一郎首相の政治をきびしく批判し、2005年9月の総選挙、いわゆる「9・11」にあたっては、神奈川県11区で小泉首相と対決しました



残念ながら全マスコミが支援した小泉首相を敵対事はできなかった



しかし、斉藤さんの挑戦は、多くの国民と全民主党員に大いなる勇気を与えました



斉藤つよしさん、勇気あるねえ



「9・11」とは何だったのか？小泉政治とは何なのか？そのことを、いまの暮らしからもう一度、見つめようではありませんか。

そして、国会の議席を失った後も、小泉政治の危険性を訴え続けています

斉藤さんが偉大な政治家魂の持ち主であることを知る人々は、斉藤さんの1日も早い国政復帰を願っています

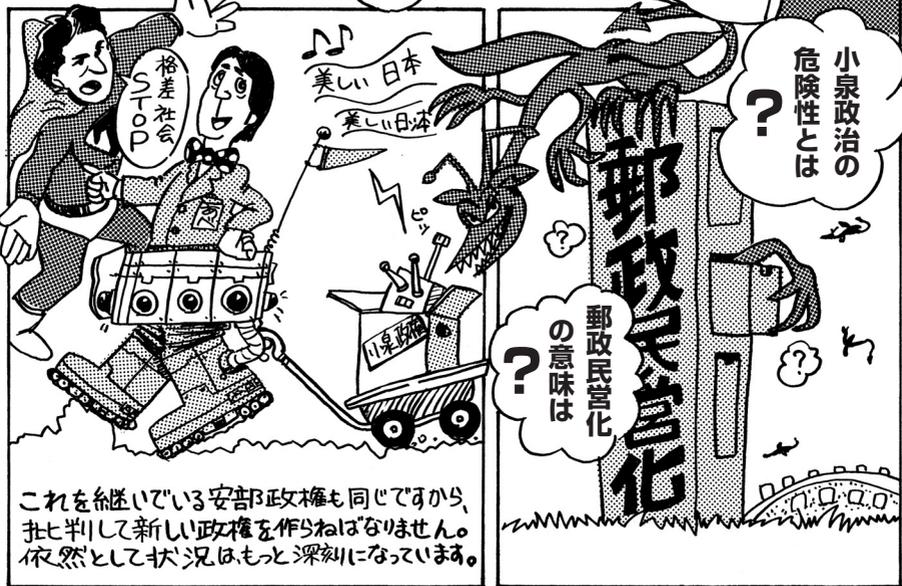
民主党も斉藤さんに対し2007年夏の参院選比例区への出馬を求めました

2006年8月 小泉 斉藤

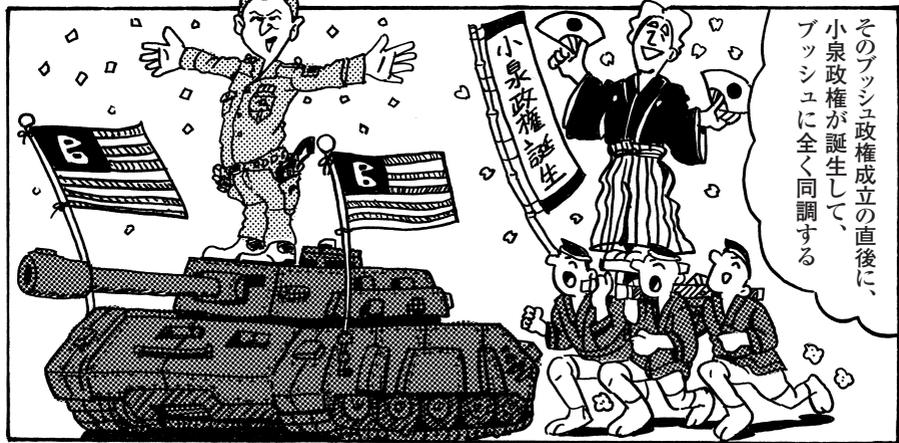
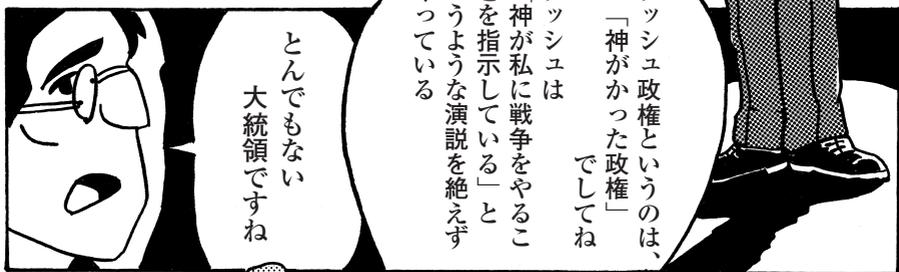
民主党参議院比例区第19 系総支部系総支部長に就任

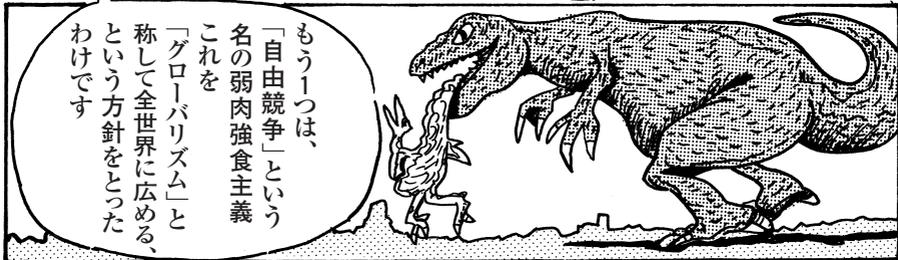
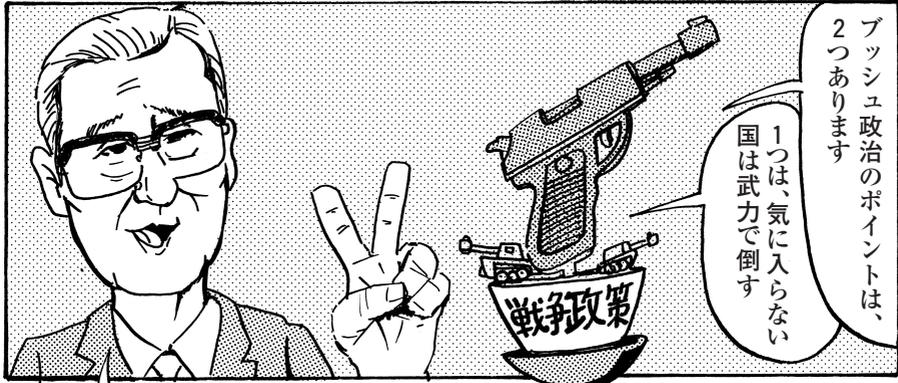
こうして、斉藤さんは2007年夏の政治決戦に向かつて、比例区の民主党公認候補として動き出します

911総選挙？ 小泉政治？

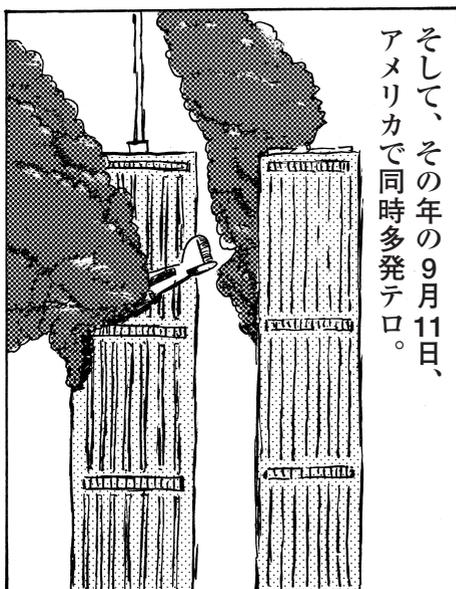
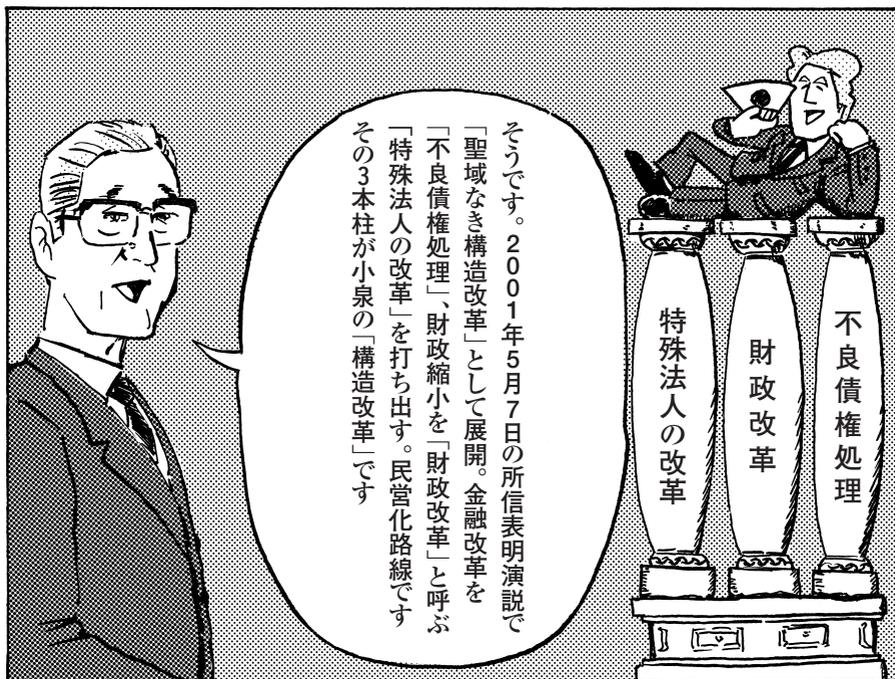


# アメリカ追従の小泉政治

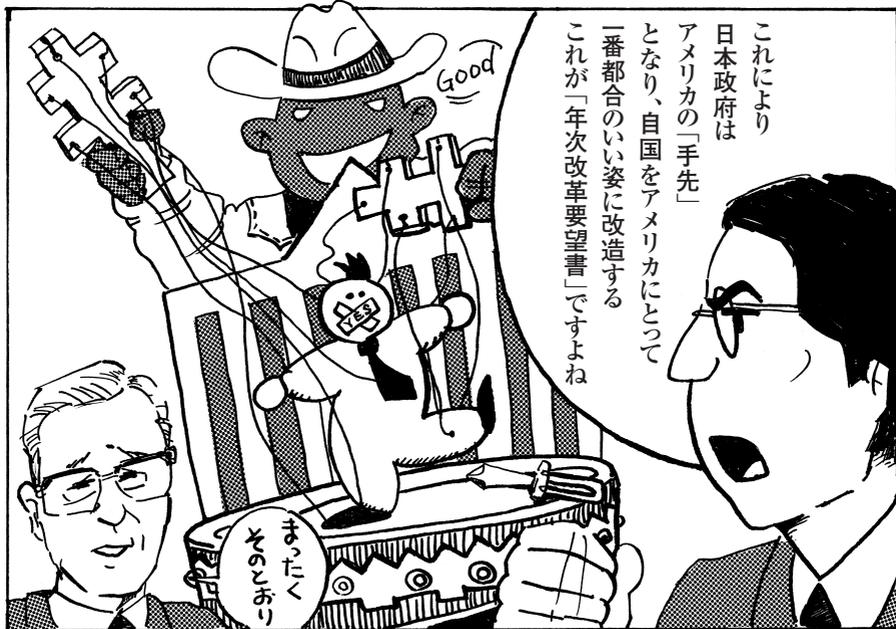
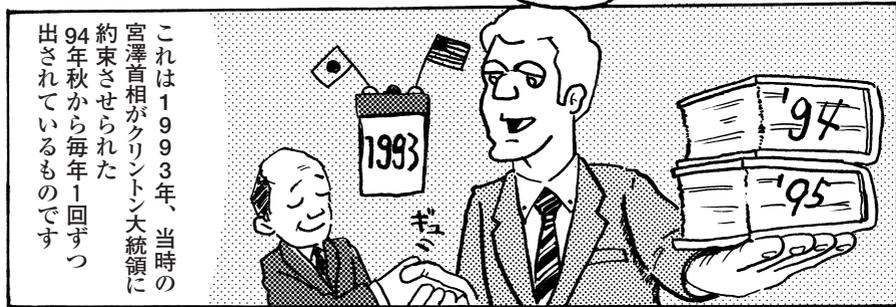


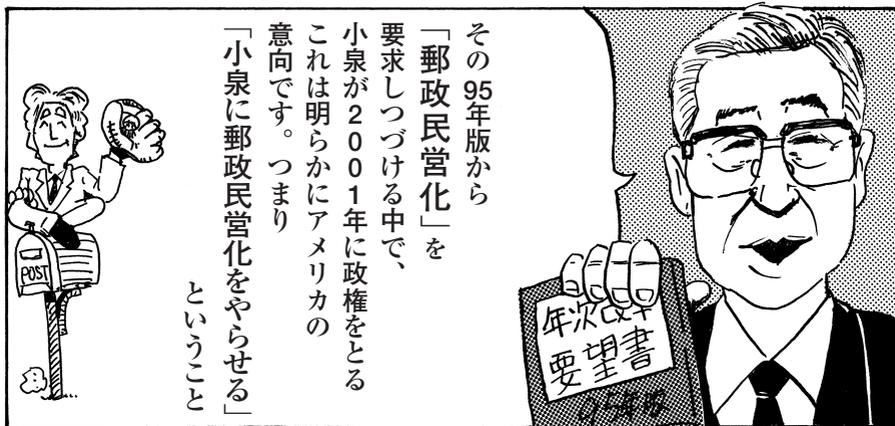












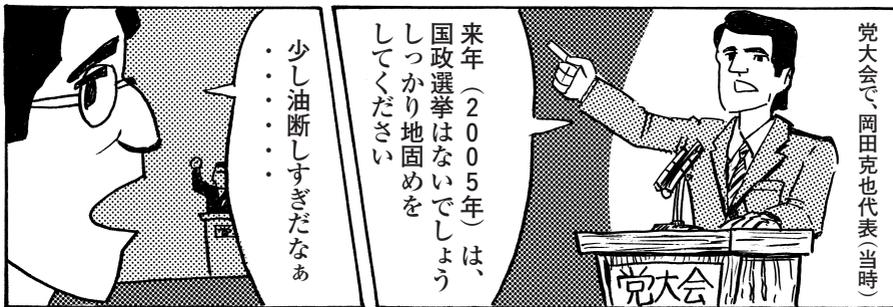
その95年版から  
「郵政民営化」を  
要求しつづける中で、  
小泉が2001年に政権をとる  
これは明らかにアメリカの  
意向です。つまり  
「小泉に郵政民営化をやらせる」  
ということ

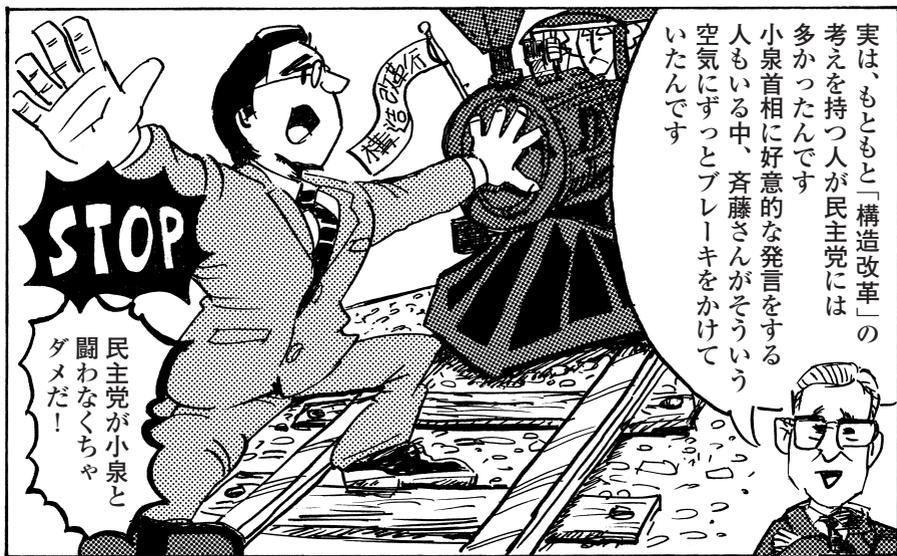


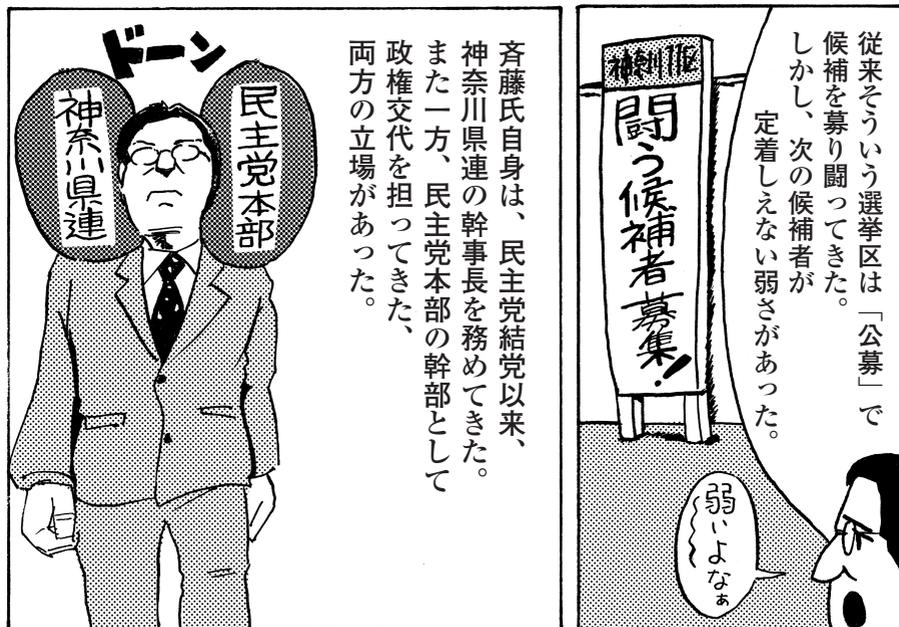
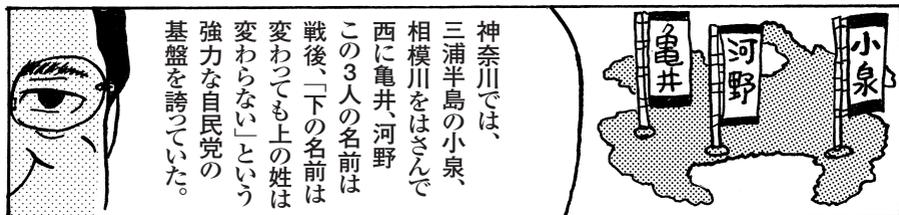
小泉は  
「年次改革要望書」に  
基ついで要求されたことを、  
次々と法律化していく  
それで日本の改造、  
すなわち「アメリカ化」が  
どんどん進んでいく



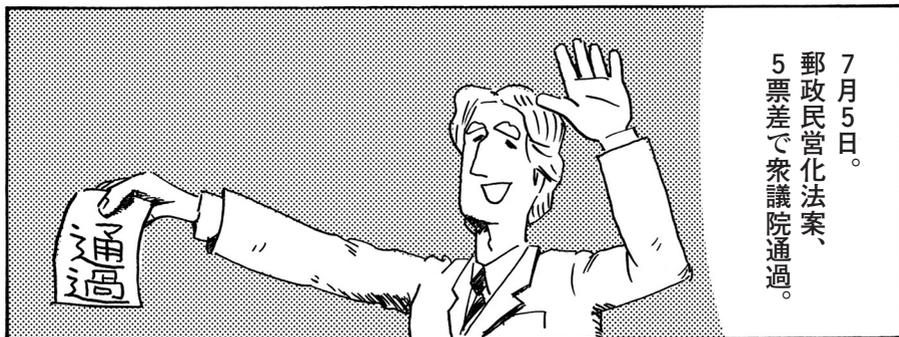
そして、  
小泉構造改革の  
「本丸」と  
位置づけたのが  
「郵政民営化」  
なのです



















敵陣である横須賀で精力的に活動する齊藤氏。

「原子力空母港化阻止」集会。基地ゲートまでデモ行進。朝夕の街宣活動。駅前ではラ配り。



民主党岡田代表が参加して、街頭演説。

日に日に応援の渦が広がる感じだ。なあでも情勢は甘くない。最後まで挑戦者だ。

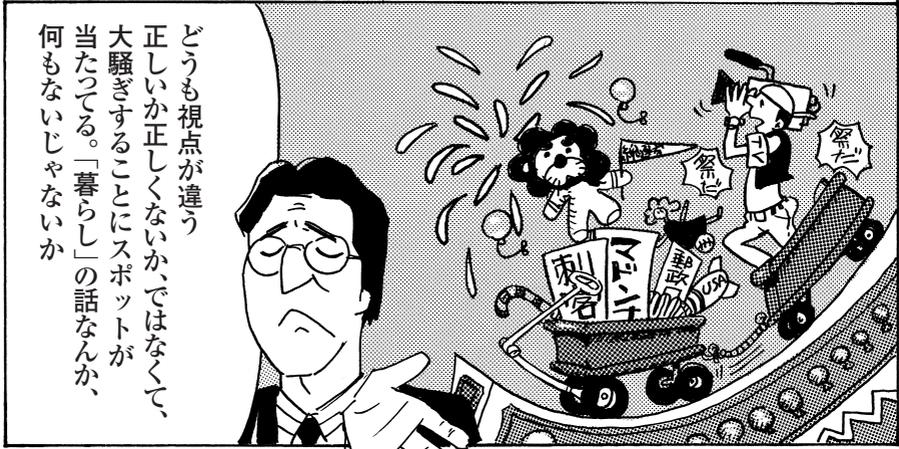


マスコミは連日、「刺客騒ぎ」を大々的に報じる。

小泉首相が放つ刺客と  
岡田代表が放つ刺客  
VS  
ホリエモン  
VS  
亀井静香  
VS  
坂倉では、野田聖子と片山つぎが……



一方、小泉首相は「郵政民営化」に反対した37人の自民党議員の非公認を発表。矢継ぎ早に送り込まれた対立候補は、「刺客」候補と呼ばれる。



どうも視点が違う  
正しいか正しくないかではなくて、  
大騒ぎすることにスポットが  
当たってる。「暮らし」の話なんか、  
何もないじゃないか



9月11日  
総選挙投票日。  
自民党が296議席  
(公明党は31議席)  
と圧勝。

民主党は113議席で、  
選挙前の177議席から  
大幅に議席を減らす。



小泉首相と直接対決した  
斉藤つよしは善戦したものの落選。

多くのご支援に比べられず、  
残念に思います  
今後の活動で結果を出して  
いきます

**残念**

小泉首相はすぐ特別国会を開き、  
「郵政改革法」をほぼそのまま提出、  
通してしまった。

**郵政改革法**

## 総選挙から未来へ向けて

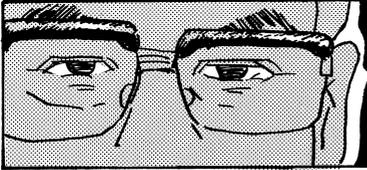
郵政民営化で国民へのサービスは上がることはあっても、低くなることはありません



小泉と竹中平蔵・元郵政民営化担当大臣。国会で



「郵政民営化」が通って1年数カ月間が過ぎました



それは全部裏切られた「ウソ八百」でした

# ガラーン



地方で郵便局はどんどん縮小されている。地方で公的機関が無くなり、銀行も役所も、駅や電話局も、農協もなくなっている。地方では振込みや年金の受け取り場所に困るという状況です。どんどん悪くなる。地方が切り捨てられる



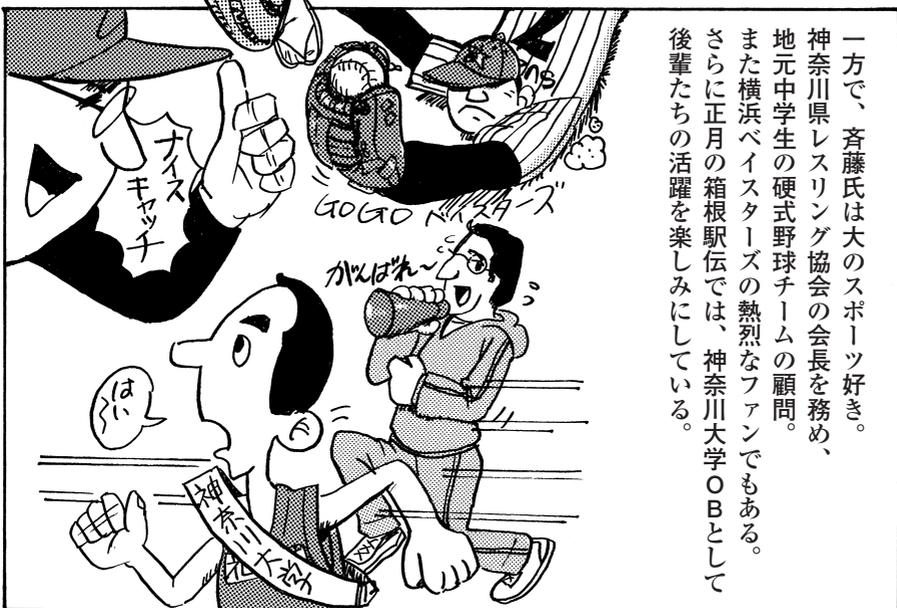
また昨年11月は、  
沖縄県知事選で糸数慶子氏を支援。  
今年4月には、私も斉藤さんと  
ともに沖縄を訪れ、参院補選で  
狩俣吉正氏の支援演説を  
行いました。

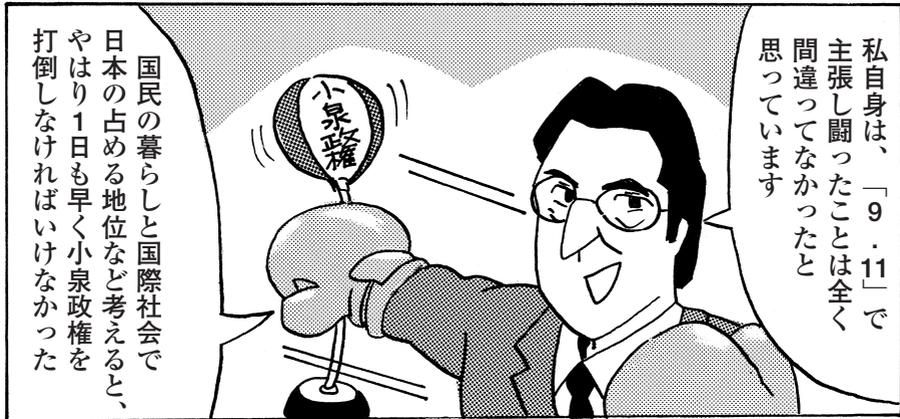


そして今度の7月の  
参議院選挙で  
勝負をかける  
斉藤さんこそは  
本当の武士(ものぶ)  
というか、  
闘う政治家ですね



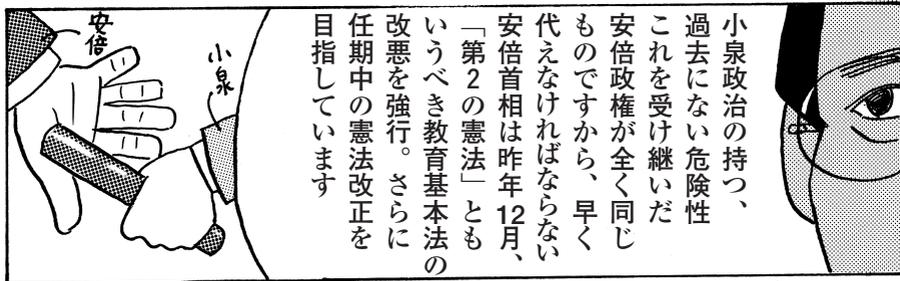
一方で、斉藤氏は大のスポーツ好き。  
神奈川県レスリング協会の会長を務め、  
地元中学生の硬式野球チームの顧問。  
また横浜ベイスターズの熱烈なファンでもある。  
さらに正月の箱根駅伝では、神奈川大学OBとして  
後輩たちの活躍を楽しみにしている。





私自身は、「9・11」で主張し闘ったことは全く間違っていないと思います

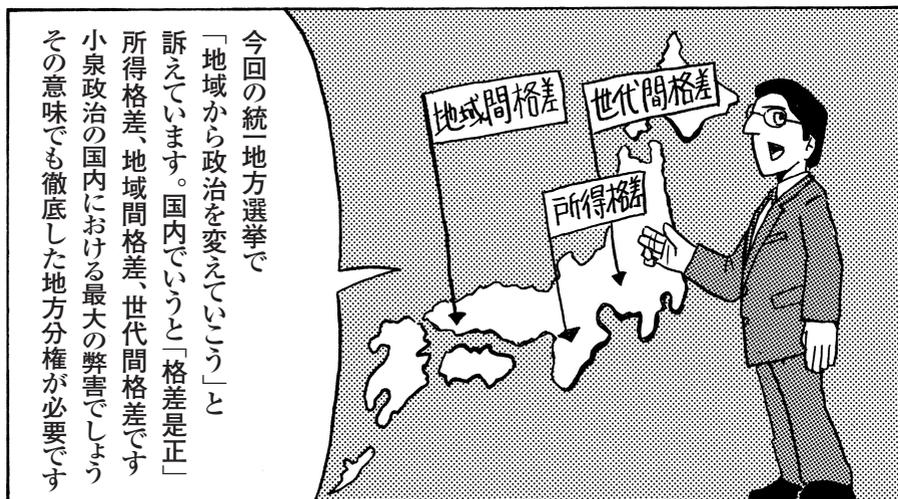
国民の暮らしと国際社会で日本の占める地位などを考えると、やはり1日も早く小泉政権を打倒しなければいけなかった

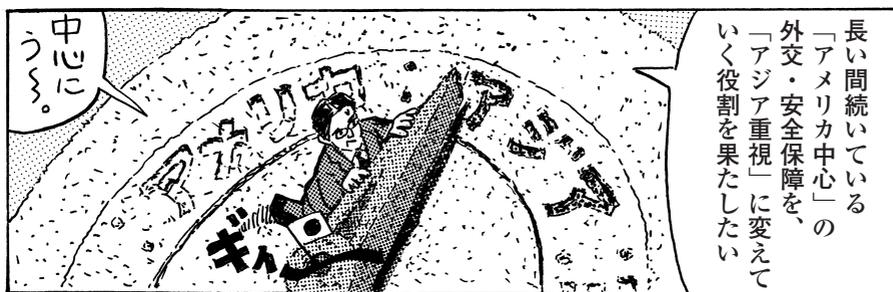
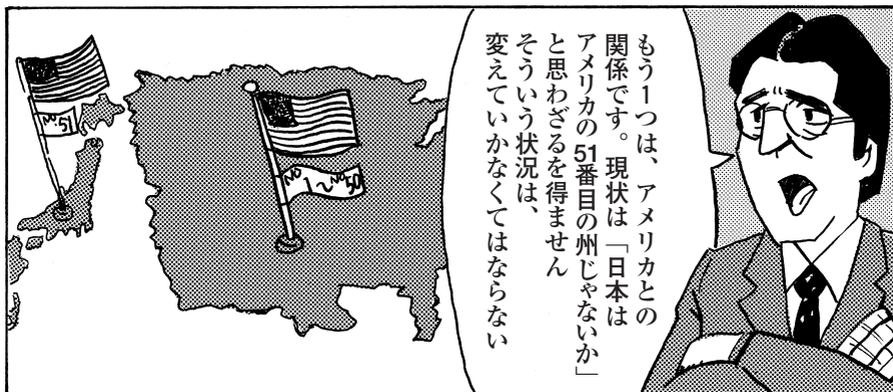


小泉政治の持つ、過去にない危険性これを受け継いだ安倍政権が全く同じものですから、早く代えなければならぬ安倍首相は昨年12月、「第2の憲法」ともいうべき教育基本法の改悪を強行。さらに任期中の憲法改正を目指しています



今年7月の参議院選挙で、自分自身が、自民に過半数割れをさせる一員になることで、安倍政権に終止符を打つ、ということにつながると確信しています





# 格差社会NO!



森田実が語る  
小泉政治の「負の遺産」



政権交代めざし闘い続ける  
斉藤つよし

[www.tsuyoshi.or.jp](http://www.tsuyoshi.or.jp)